



資料 2 - 1

# 企業会計審議会 監査部会

## 弊法人における品質管理に関する取組

八重洲監査法人  
2021年3月22日

# 1. 品質管理に関する体制、方針、年間計画、被監査会社の数(全体および上場会社数)、報酬の構成

弊法人では、「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に準拠して、職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制を整備・運用しております。

弊法人は、監査業務の品質を適切に保つために品質管理規程及び監査マニュアルを策定し、監査業務が同規程及び同マニュアルに従って適切に実施していることを確保するために次のような方策を講じています。

### ①品質管理のシステムの監視

弊法人では、品質管理のシステムに関するそれぞれの方針及び手続が適切かつ十分であるとともに、有効に運用されていることを合理的に確保するために、品質管理規程に定める日常的監視及び監査業務の定期的な検証を実施しています。

### ②監査業務に係る審査

審査の内容、実施時期及び範囲、審査の担当者の適格性、審査に関する文書化を図り審査業務が適切に実施されていることを確認できる体制をとっています。また、各監査業務については、監査計画並びに監査意見形成のための審査を行っており、すべての監査業務について監査意見の審査が完了するまで監査報告書を発行することを禁止しています。

### ③会計監査の職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制

イ.弊法人の規模及び組織、当該監査業務に適した能力及び経験を有する専門要員の確保の状況等を検討しております。

ロ.監査業務の質を合理的に確保するために、日本公認会計士協会から公表された監査基準委員会報告書、監査・保証実務委員会等の委員会報告や実務指針に準拠し、研究報告等を参考として、監査業務の実施に関する方針及び手続を監査マニュアルとして定めております。

#### ハ.専門的な見解の問合せ

- a 判断に困難が伴う重要な事項や見解が定まっておらず判断が難しい重要な事項に関して、適切に専門的な見解の問合せを実施する。
- b 専門的な見解の問合せが適切に実施されるように、当法人内外において、十分な人材等を確保する。
- c 専門的な見解の問合せから得られた見解に対処する。
- d 専門的な見解の問合せの内容、得られた見解を文書化し、依頼者と助言者が同意する。

#### 二.監査上の判断の相違

- a 専門的問合せを行った者は、監査上の判断の相違に関して到達した結論及びその対処について、適切に文書化しなければならない。
- b 監査報告書は、監査上の判断の相違が解決しない限り、発行してはならない。

#### ホ.監査実施者の能力開発等

- a すべての専門要員に対して継続的な教育・訓練を受けるための機会を積極的に与えている。また、システム監査、ITを利用した監査技法等の習得またはスキルアップのために研修会への出席を奨励し、そのための時間確保、研修費用の補助等を行っている。
- b 品質管理委員会は、専門要員のCPE履修状況を検討し、履修単位不足が判明した場合には、速やかに不足の履修単位を修得するまで、監査業務に従事することを制限する等の措置をとることとしている。

7月から翌年6月を一年度として考え、主として下記の計画となっております。

7月: 独立性チェック、インサイダー取引チェック等を全社員、職員より回収・確認

9月: 品質管理規程、監査マニュアル等の見直し、改訂

4月: CPE履修状況の確認

6月: 品質管理の日常的監視チェックリストの作成

年度の品質管理のシステムの監視に関する報告書の作成

年度を通して、個別監査業務の定期的検証の実施

2021年3月1日現在

上場会社(東証一部6社、二部5社、ジャスダック2社、マザーズ1社)	14社
その他	61社
合計	75社

2021年6月期見込(税抜)

上場会社	449百万円
その他	255百万円
合計	704百万円

## 2. 品質管理に関するガバナンスの関わり方（組織風土、トップからの意見発信、構成員への周知方法）



「公正性で社会に貢献する」。これは時代を超えて培われてきた、私たち八重洲監査法人の理念です。

私たちはこの理念に基づいて、各監査現場での真摯な対話を心がけ、クライアントの現状理解を深めることで、高品質な監査の提供に努めてまいりました。

昨今の新型コロナウイルス感染拡大だけでなく、様々な自然災害、事故や事件、そしてAI・デジタル化などにより、世界中で仕組みや環境の変化が次々と起きています。

会計・監査制度もこれらの影響と無縁ではなく、監査ニーズは多様化しています。

私たちはクレストン・インターナショナルの一員として、グローバルな視点も取り入れながら、時代や環境の変化に俊敏に対応しつつ、付加価値ある監査サービスを提供し続けていきます。

AI・デジタル化の時代を迎えても、監査サービスの中心となるのは常に「人」の組織です。

八重洲監査法人では自律したメンバー一人ひとりの個性を大切にする組織風土のもと、自由闊達なコミュニケーションができる健全で風通しの良い組織づくりに、引き続き力を注いでまいります。

弊法人では、大規模監査法人を想定した有限責任制度をあえて採用せず、監査パートナー全員が無限責任社員となりその相互監視・相互牽制により業務運営の適正化をはかる本来のパートナーシップ型法人運営形態を継続しております。

また監査業務執行と経営・監視機能とは人的に分離せず、表裏一体の運営を心掛け、公認会計士である無限責任社員（監査パートナー）以外の者が監査証明業務の執行に不当な影響を及ぼすことを排除しております。

大規模組織において求められる経営陣のリーダーシップによるトップダウン型経営とは異なり、無限責任社員（監査パートナー）16名全員による合議制の意思決定に基づくガバナンス運営を行っており、現状の人員組織規模においてはその実効性確保は可能と判断しております。そのため組織規模の無原則な拡大を避け、無限責任監査法人としての適正規模での維持・成長を基本原則としております。

無限責任社員（監査パートナー）16名全員により構成される法人社員会の他、法人内に合議体の品質管理委員会、審査委員会を設け、年間数十回の会議開催を通じて、監査水準の品質向上と監査意見の公正性確保をはかっております。

個別の問題事案が生じた場合には各委員会開催による迅速な問題解決に注力しております。

法人としての財務的基盤の安定も監査意見の公正性・独立性確保のため極めて重要と考えています。監査法人の出資金は社員脱退時に通常払戻が行われることから、法人自身の長期継続のための財務基盤としては不十分と考えており、内部留保確保を含めた十分な自己資本額及び自己資本比率(2020年6月末現在:82.6%)の充実・維持と、特定関与先への過度な報酬依存度回避の徹底、公認会計士職業賠償責任保険の最高額契約の方針を継続しております。

弊法人は安定的な人的信頼関係に基礎をおいたパートナーシップ形態ではありますが、その副作用として同質的・閉鎖的になりがちな組織運営を避けるため、一人ひとりの人間性、専門性そして多様性に配慮したパートナー選任を重視しています。現在の監査スタッフ(専門職員)の全員が次世代を担う監査パートナー候補として考慮されます。そこで多様なバックグラウンドをもった人材育成のために各人の自主的な選択・履修に基づく年間40単位の継続的専門研修制度(CPE)の受講費用全額を法人負担としているほか、自己啓発の積極支援、法人内全体研修を実施しております。また監査法人の業務運営に際しては、法人内外との積極的な意見交換や議論を行うため、クレストン・インターナショナルのネットワーク提携先ファームやその他業務提携先専門家との交流を促進しております。

法人の理念等は理事長より年始に構成員全員へ直接周知される(本年は1月オンライン研修にて実施)とともに、上述のようにフラットな組織体制を敷いていることから、理事長含めた構成員は分け隔てなくコミュニケーションをとれる環境にあり、その点においても構成員には周知されているものと考えております。

## YAESU AUDIT & Co. 3. 審査の状況(体制、実施方法、審査担当者の選任方法等)

現在10名で構成される審査委員会より、合議制によって監査業務に係る審査を実施しております。

審査委員の選任に当たり、以下の事項を考慮して審査委員の適格性を検討します。

- (1) 必要な知識、経験、能力、職位等の当該監査業務の審査を行うために必要とされる資格
- (2) 審査委員が客観性を損なうことなく業務に関して専門的な見解の問合せの助言を行うことができる程度
- (3) 審査委員会に対し職業倫理に関する規定で要求される独立性

審査委員は、監査責任者として審査対象監査業務を担当できる程度の十分かつ適切な経験と権限を有する者であることが必要であり、当法人の社員であり、かつ公認会計士の資格取得後、5年以上の監査実務経験を有する者を審査委員として選任しております。

審査委員会より個別監査業務を審査する審査担当者を3名選出し、個別監査業務の主査又は必要に応じて業務執行社員と対面により審査を実施します。

現在、弊法人HPにて、品質管理体制及び監査品質の指標(AQI)の概要を開示し法人外部への情報発信をしております。

また、クライアントへの情報発信としては会社法計算規則131条の通知を通じて弊法人の品質管理体制の詳細を説明しております。



八重洲監査法人

TEL : 03-5275-5260

<https://www.yaesuaudit.jp>